

第一編 複合扇状地の自然

第一章 会津盆地に占める村の位置

一、みちのくの会津盆地

東北本線を郡山でわかれて磐越西線にはいると、会津の人々は、これからふるさとの会津にはいるのだという感情がこみあげてくる。

ふるさとを離れて働く人々、とし老いてわがふるさとへ戻る人々、特に昭和二十年の敗戦で引きあげた人々などが、いたましいまでに、胸にこみあげてふるさとを感じ、たどつた会津への山里の道である。

福島県北会津郡北会津村
の東北地方における位置



今は急行・特急などが郡山で乗りかえなくとも、このローカル線にはいつてくる。一つの大きな発達であろう。
中山峠を過ぎると、猪苗代湖が開け磐梯山を仰ぎ見る。おきなじま、ばん